

『ワークショップ:発達障がい・運動苦手な幼児・児童・生徒への身体運動指導法』

「第5回 上級子ども身体運動発達指導士講習会」 「困っている子」が笑顔になる運動指導法



発達障害や極端に運動・スポーツが苦手、あるいは運動・スポーツに自信を持てなくて『困っている子』への理解を深め、身体運動の指導力を高めることを目的としたワークショップです

主催 公益財団法人日本スポーツクラブ協会

開催日時 2026年10月31日(土)～11月1日(日) 9:00始まり、最終日は16:30終了

会場 国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都渋谷区代々木神園町3-1)

定員 25名(先着順)

申込み法 日本スポーツクラブ協会ホームページ→manaable:申込みサイト
申込サイトは「上級子ども身体運動発達指導士講習会」から入ってください



参加費 参加費 受講料 22,000円

後援 文部科学省

◎下記の条件をいずれか満たすと上級子ども身体運動発達指導士の資格が取得できます

- 本協会の子どもの身体運動発達指導士資格を保有 受講料+12,000円
- 日本スポーツクラブ協会以外の指導者資格を保有 受講料+15,000円
- 教育現場(保育園・幼稚園・小学校中学校)などでの指導経験のある方 受講料+15,000円

カリキュラム

- ◆発達障害児の理解と支援/発達障害児のソーシャルスキルトレーニング 【順天堂大学 尾高邦生】
- ◆子ども達の特徴に合わせた運動遊びのサポート 【あそび庁 小山亮二】
- ◆指導者のアンガーコントロール 【目白大学 倉盛美穂子】
- ◆子ども達の特徴に合わせた器具を使った運動指導 【バルシューレ東京 杉本拓哉】
- ◆障害のある児童・生徒のための体育指導 【千葉県立船橋夏見特別支援学校 篠原千尋】
- ◆発達障害児への運動指導 【あきやま子どもクリニック 森山 徹】
- ◆アダプテッドスポーツの理論と実践 【日本福祉大学 藤田紀昭】

本活動は、「子どもゆめ基金」の助成活動です。国立青少年教育振興機構は、子どもたちの成長に必要な体験活動や読書活動を推進するため、「体験の風をおこそう」運動や「早寝早起き朝ごはん」国民運動にも取り組んでいます。

本活動では、子どもゆめ基金への報告のために写真撮影を行います。

National Institution For Youth Education
国立青少年教育振興機構

子どもゆめ基金



「体験の風をおこそう」運動

かわいい子には体験を!

—子どもの頃の体験は人生の基盤—

運動の詳細や各種資料等はこちらから→



全国の体験活動・プログラム
イベントをさがそう

体験活動情報サイト



免責事項

- 講習会開催中に発生した怪我その他の事故については、当協会に故意または重過失がない限り、責任は負いません。
- 持病や治療を受けている場合、アレルギーがある場合、それらを原因とした疾病等については、責任は負いません